



船橋市議会議員選挙候補者

う ら た ひ で お
浦田 秀夫

住所 船橋市松が丘 3-49-2-207 電話 047-466-6019
事務所 船橋市高根台 6-38-9 電話 047-401-5070

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

市民の願いを市政に届け実現

中学校給食の実現 (平成 5 年)

船橋方式と言われている自校調理、メニュー選択、ランチルーム方式を提案し実現。

学童保育の公設公営化の実現 (平成 11 年)

父母会が運営していた劣悪な学童保育の実態を何度も取り上げ、「放課後ルーム」として公設公営化を実現。

絶対高さ制限制度の実現 (平成 22 年)

市内各地のマンション紛争を住民と闘い、高層マンション建設を規制する「絶対高さ制限制度」を提言し実現。

学習支援の実現 (平成 26 年)

貧困の連鎖を断ち切るために、ひとり親世帯や生活保護世帯など学習環境に恵まれない子どもたちへの学習支援の必要性を訴え実現。

校舎の耐震改修の実現 (平成 27 年)

平成 19 年度、県内最低レベルであった学校校舎の耐震化の実態を指摘し、その後も議会で取り上げ、平成 27 年度までに総工費 243 億円をかけて耐震改修を実現。



人間ドッグ・脳ドッグ助成制度の実現

市民の健康を守るために人間ドッグ・脳ドッグ助成制度を提案し、人間ドッグは助成額 13,000 円で平成 28 年に、脳ドッグは 40 歳以上 5 年毎助成額 10,000 円で平成 30 年度に実現。

福祉タクシー券対象を拡大 (平成 29 年)

市民からの要望を受け、福祉タクシー券の利用対象者を在宅の方だけではなく、入院や施設入所者の方にも拡大。

木戸川の水害対策 (平成 30 年度)

台風やゲリラ豪雨で発生した木戸川の水害について取り上げ、流域の雨水管整備と河川改修促進を求め実現。

地域防災計画の見直し (令和 2 年)

令和元年の台風 15 号、19 号の経験を教訓に地域防災計画の見直しを提言し、対策本部設置基準や電源供給体制の整備など計画の見直しを実現。

学校トイレの洋式化の実現 (令和 3 年)

平成 28 年度の学校トイレ洋式化率は 30.2%で県内 54 自治体中 51 位であることを指摘し、学校トイレの洋式化の加速化を求め実現。



新型コロナウイルス対策で提言

(令和 2 年～令和 4 年)

市への緊急要望書の提出や議会での質問で、検査体制の強化、医療体制の拡充、生活支援・事業者支援、ワクチン接種の加速化、高齢者施設・学校現場での対応などについて提言。集団接種会場を習志野台出張所や船橋アリーナーに設置することを求め実現。

地球温暖化対策実行計画見直し (令和 4 年)

2050 年のゼロカーボンシティの実現を目指し、市の地球温暖化対策実行計画の見直しと施策の追加・拡充を提言し実現。



高校生までの医療費助成を実現 (令和 5 年)

市民からの委託された署名を議会に提出し、議会でも何度も取り上げ、平成 25 年に中学生まで、平成 5 年に高校生まで実現。

命とくらしの安心を創る

1、子育て支援の拡充

子どもの出生率の低下が止まりません。子育て支援の拡充は最優先課題です。

- ① 全ての子どもたちを対象に学校給食の完全無料化を実現します。
- ② 経済的な理由により就学が困難な家庭に対する就学援助制度を拡充します。
- ③ ヤングケアラーへの支援を強化します。



2、医療・介護の充実

高齢化も顕著に進んでいます。高齢者の皆さんが安心して暮らせるようにします。

- ① 医療・介護・住まい・生活支援を一体とした地域包括ケアシステムを構築します。
- ② 病気の早期発見・早期治療に資する人間ドック・脳ドック助成制度を拡充します。
- ③ 国民健康保険や高齢者医療保険、介護保険の保険料引き上げを抑え減免制度を拡充します。

3、災害対策の強化

大震災や大型台風、豪雨から市民のいのち財産を守ります

- ① 全ての学校・公民館などの避難所に太陽光発電・蓄電設備を整備します。また、避難所や公園などにマンホールトイレの整備を進めます。
- ② 豪雨による水害を防止するため河川の改修、雨水管、雨水貯留施設、調整池の整備を進めます。

浦田秀夫さんを応援します

浦田秀夫さんはいつも市民の思い・願いをしっかりと受け止めそれを市政に届け実現しています。

浦田秀夫さんは市政の隅々まで熟知し、どんな問題でも市民の力になってくれます。

浦田秀夫さんは温厚で、真面目で誠実な方で、船橋市政になくてはならない人です。

あなたのご支援を浦田秀夫さんにお願ひします。

衆議院議員 元総理大臣



野田よしひこ

4、新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症から市民のいのち・健康・暮らしを守ります。

- ① ワクチン接種体制の確保を図ります。
- ② 病床の確保・検査体制を強化します。
- ③ 保健所の職員の体制を強化します。
- ④ 生活支援・事業者支援を拡充します。

5、地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策を強め 2050 年までゼロカーボンシティを実現します。

- ① 太陽光発電設備導入支援を拡充し、ガソリン車の電気自動車への買い替え助成を拡充します。
- ② 下水道汚泥や食品廃棄物などを活用したバイオマス発電を推進します。
- ③ プラスチックゴミや使用済み紙おむつの分別収集と再資源化を図ります。

6、財源の確保

- ① 子育て支援の拡充は未来への投資です。出生率が回復すれば経済が成長し、納税者も増え、税収が増えます。
- ② 医療・介護の充実は、高齢者の健康寿命を伸ばし、医療や介護の費用を抑えます。
- ③ 行政・財政の無駄を省き、財源の効率的な活用を図ります。
- ④ 令和3年度末で244億4,100万円と過去最高レベルになった財政調整基金(市の預金)の有効活用を図ります。
- ⑤ 国に対し交付税や補助金の増額を求めます。

浦田秀夫のプロフィール

1950年4月生まれ、千葉県安房郡鋸南町出身

1969年4月県立館山高校電気科卒業

元NTT(旧電電公社)社員

市議会議員8期 農業委員会委員 都市計画審議会委員 副議長などを歴任

現在 立憲民主党千葉県連自治体議員団会議議長

立憲民主党千葉県4区総支部市議団長

船橋市社会福祉審議会委員

証紙